



日能研錦糸町校 Q&A



保護者様からよくご質問いただく内容についてお答えをさせていただきます。
入会をご検討されている方は、ぜひご参考ください。

① 1クラスの人数は？

1クラスあたり25～30名となります。

なお、3年生以降は習熟度別にクラスを編成している関係で、成績平均値付近のクラスは、人数がやや多くなることがございます。

② 軽食を持って行って大丈夫でしょうか？

もちろん大丈夫です。一度教室に入ってしまうと、安全管理の観点から途中で外に買いに出ることは認めていません。学年によっては10分の休み時間が1度だけなので、食べられる量を考えてお持ちください。低学年のうち、おにぎりやパンなどを持ってきているお子様が多いです。教室にも自動販売機があり、カロリーメイト等の栄養補助食品も販売しています。



③ 自習室はありますか？

ブースに分かれているような、専用の自習室はございません。ただし、空き教室を自習室として開放しますので、自由に使うことが可能です。

教室事情で全教室使用している場合は、受付回りにあるスペースにて自習をすることも可能です。

④ 質問対応はしてもらえますか？

授業前・休み時間・授業後や、授業がない日など、承っております。

予約は不要ですが、混みあっている場合は少し待っていただくこともあります。

また、せっかく本人が質問を持ってきても、自分から行くことができないケースもあるので、前もって保護者の方から連絡をいただくと確実です。



⑤ 送迎はどうしていますか？

日能研では、「駅までの送迎」は行っておりません。低学年のうち比較的保護者様がお迎えにいらっしゃるケースが多いですが、4年生くらいから、お友達と一緒に帰る子が増えてきます。

授業終了時間にお迎えが間に合わない場合は、教室でお待ちいただくことも可能です。

⑥ 日能研の防犯・安全対策を知りたいです。

- ・職員は全員上級救命救急講習を受講。
- ・全部屋に防犯カメラの設置
- ・教室入口には電子錠を設置
- ・子どもの入退室をお知らせする「Nパス」 …等。



⑦ 錦糸町校と他教室の違いを教えてください。

錦糸町校に限ったことではありませんが、教室ごとに「1学年のクラス数」「学年の生徒数」が異なります。錦糸町校は室生数が城東地区でNo.1の大規模教室です。クラス数が多く設定されていますので、お子様の成績に合った細分化されたクラスで授業を受けることができます。規模の好みはご家庭によってさまざまかと思いますが、教室の雰囲気を知っていただくために、テストや授業体験への参加をお待ちしています。

⑧ 家庭での学習の中身と時間の目安はどれくらいでしょうか？

4年生以降は家庭学習用教材として「栄冠への道」「計算と漢字」というテキストがあります。授業の内容と連動しており、授業での自分を思い起こし、演習に取り組めるようになっています。知識・技術のみならず、考え方の部分の定着を図ることがねらいです。栄冠への道は、基本的な問題から応用問題へと徐々に難易度が上がっていくよう構成されています。問題の量に関しては各回によって様々です。クラスや個人によって、特に取り組んでいきたい部分にチャレンジしていただくようにしています。



3年生では「ふり返りノート」「今週の計算・漢字」というページがテキスト内にあり、そちらが家庭学習の内容となります。一律に「どのくらいの時間だろう」という声かけはしていませんが、参考までにお伝えしますと、1週間の中で《学年×1.5時間～2時間》という時間をかけているお子さまが多いです。

⑨ 授業を休んでしまったときのフォローはありますか？

原則、欠席された際の振替は行っておりません。各学年、各科目、すべての回に「授業のポイント動画」「家庭学習のフォロー動画」を用意しています。こちらの動画は、教室生であればどなたでも閲覧可能（欠席していなくても）なので、授業に参加したうえで、復習の際に活用しているお子さまもいらっしゃいます。欠席された場合は、動画を使って取り組んでみることをまずお勧めしていますが、もちろん初めて学ぶ内容ですので、前述している通り、質問対応もしていきます。



⑩ 家庭で保護者のフォローはどうすればいいか？

日能研では、「子どもが自ら学ぶ姿勢」を作っていくことを大切にしています。ですので、保護者の方が、毎日隣にべったりついて教え込む、ということは推奨していません。保護者の方にはお願いしたいことは「いつ何をやっているか」というスケジュールの部分のサポートです。低学年であれば、その日の授業についてお子さまから話を聞いていただくことも大事なふり返りにつながります。どのようなことを学んだのか言語化することが頭の中を整理することになります。

とは言っても、なかなか親子ではうまくやりとりできない場合もあるので、困ったときにはぜひ日能研のスタッフを巻き込んでください。



⑪ 志望校選びにはどのように関わってもらえますか？

錦糸町校では、様々な形で志望校選びに関わります。以下一例です。

◆学校選定保護者会

◆学校情報保護者会

◆各ご家庭との志望校選定面談

→面談に関しては教室よりご案内する場合だけでなく、いつでもご要望いただいたタイミングでの面談が可能です。

日能研では、単純な偏差値で輪切りにした志望校の提案をすることはなく、子ども達の様子や、やりたいこと、ご家庭の志望校選定に対するお考えもお伺いしながら「我が子が一番輝ける場所」を、一緒に探すお手伝いをしてまいります。

⑫ 何年生から始めるのが良いでしょうか？

日能研ではらせん型にプログラムを構成していますので、高学年からの入塾でも中学受験に必要なプログラムを漏れなく学ぶことが可能です。ですが、系統立てて徐々に深度を深めて授業展開することや、学習リズムの形成といった観点から考えると、3年生または4年生から始めたほうがスムーズだと考えます。

また、低学年の授業は思考力を養うプログラムとなっています。表現する力（記述力）や小学校とは異なるような難しい問題にじっくり取り組む力を育てていきたいと思われる方にはお薦めです。

⑬ 公立適性検査型試験には対応していますか？

都立（公立）受検を考えている方も日能研で合格できます！

日能研では「都立一貫校対策コース」はございません。6年生の最後まで、いわゆる「私立型プログラム（国算社理）」で授業を行っております。

6年生の後期になると、家庭学習の一環としてご自身の志望校の過去問に取り組みます。都立受検を希望される方は、この時に都立の過去問に取り組んでいただきます。私立を受験する生徒同様に、過去問に取り組んだ後は、授業担当者に提出・フィードバックを受けることができます。

また、6年生の後期から毎月1回「公立中高一貫校適性検査対策テスト」という模試があるので、併せて活用していただくことも可能です。

⑭ 習い事との併用はどの程度考えてもいいのですか？

早い段階から他の習い事をやめる必要はないと日能研は考えています。

高学年になると物理的に調整が必要になってくる可能性はありますが、習い事もお子さまのモチベーションややる気の源になっていることがあります。

できる限り両立を考えられるように日能研もサポートします。



⑮ 期間講習は先取りですか？

期間講習（春期・夏期・冬期）は先取りではありません。それまで学んだことを問題演習を通じて再度学びなおします。理解を深めていく、定着させていくということが期間講習の大きな目的です。

よって、教室生の方には、原則必修受講という形で案内をしております。

⑯ ユリウスとは？

日能研プラネットの個別指導塾です。活用方法はご家庭の状況に応じて様々です。

- ・授業の復習を定期的に個別指導
- ・苦手な単元等をスポット的に個別指導
- ・各種テストのふり返りを個別指導 等

指導内容は日能研と共有しますので、併用することによって相乗効果を作りやすくなっています。